



目指せ！防災マイスター

自宅でできるサバイバルワークショップ <調査ミッション>編

Presented by 東京都市大学 メディア情報学部 中村研究室
科学コミュニケーション・プロジェクト

ワークショップを始める前に

- ・サバイバルワークショップへようこそ！
- ・ウォーミングアップをかねてアンケートにご協力ください
- ・チャットボックスに書かれたリンクをクリックするか、下記のQRコードを読み込んでみてください



QRコードでアンケートを取って内容を参加者と一緒に確認しました(当日のみ有効)

~~<https://eng.qigumo.jp/q/T2o2VtINqWwZqdDRVWVxRVA4ajv5dz09>~~

日本は世界でも地震が多い地域

(世界の1%未満の面積だが1割の地震)



*USGS(米国地質調査所)のデータをもとに、気象庁が作成
<https://www.static.jishin.go.jp/resource/figure/figure002008.jpg>

災害へのいろいろな科学からの取り組み

- ・被害をできるだけへらすために、いろいろな分野の研究者が取り組み
- ・地震そのもののメカニズム
- ・たおれにくい建物、こわれにくい道路
- ・電気・ガスなどの生活の土台(インフラ)をつよくする
- ・助かるため、ふだんからそなえるための行動の分析
- ・それらをどう伝えたいのか？
- ・★人や社会の面からの防災の研究もすすんでいます



楽しみながら、そなえよう

- ・家で過ごす時間が多くなっています
- ・みなさん自身も、まずは自分の家でどんな準備があるか、足りないときはどう工夫して対応するか、考えてみましょう
- ・このワークショップは、「きっかけのデザイン」を目指しています
- ・ぜひ、ご家族みんなで防災に取り組む機会にしてください

ブレイクアウトルームの注意点

- ・このあと、少人数に分かれてミッションにとりくみます
- ・全体ルームから、ブレイクアウトルームに移動してもらう人がいます
- ・移動する人には、こんなかたちで「招待」がくるので「参加」をクリックしてください
- ・「招待」がでない人は、全体ルームのグループなので、そのまま少し、まっていてください



ブレイクアウトルームから戻るときの注意

- スタッフが全体ルームにもどすのでそのまま、待っててください。
- 自分で全体ルームに戻ることもできます。
- その場合は、画面右下にある「退出」ボタンをクリックします。
- ★このとき、右のように2つのボタンが出ますが、かならず「ブレイクアウトルームを退出」を選んでください。
- 「ミーティングを退出」を選ぶと、Zoomそのものから出てしまいます。
- まちがえてZoomからでてしまった場合は、あわてず、もう一度入り直してください。



調査ミッション



調査ミッションの流れ



ねらい

- 防災に役立つ物を自分で考えてもらう
- 家の中に防災に使えるものを知ってもらう
- たいおうりよく 対応力を身に付け、実際の防災時に役立ててもらおう

ゲームルール

- お題に対して制限時間5分間に持ってきてもらいます
- 制限時間を守らなかったらマイナスポイントになります！！
- 持ってきたものを発表してもらいます

ポイントシステム

- 持ってきてもらった個数 点数は個数一つにつき+1ポイント

- 持ってくる個数は3つまで！

- 同じ種類のものでもOK！

ちゅういてん 注意点

- 走り回ってケガをしないようにすること
- 部屋を散らかさないようにすること
- 家族と一緒に探してもOK



ていでん
停電が起こった！
何か明かりになるものを探せ！

電気や火、お湯、水道は使えない！
制限時間は5分！
持ってこれるものを持ってこよう！

ほっぴょう
持ってきたものを発表



ひじょうしょく
非常食になりそうなものを
持ってこよう

電気や水道、お湯、火は使えない！
非常食とはすぐに食べられるものこと！
制限時間は5分！
持っていきたいものを3つまで持ってこよう！

ほっぴょう
持ってきたものを発表



次のミッションに行く前に...

ひじょうもちだしぶくろ
非常持ち出し袋って？



ひじょうもちだしぶくろ
非常持ち出し袋って？



入っているもの（例）

- ・水と食べ物
- ・お金
- ・かいちゆうでんとう
- ・懐中電灯
- ・きゆうきゆう
- ・救急キット など



自分専用の非常持ち出し袋がある
自分が入りたいものを持ってこよう

制限時間は5分！
持っていきたいものを3つまで持ってこよう！

持ってきたものを発表



結果発表！



目指せ！防災マイスター

自宅でできるサバイバルワークショップ
<工作ミッション>編

Presented by 東京都市大学 メディア情報学部 中村研究室
科学コミュニケーション・プロジェクト



工作ミッション

～キッチンペーパーマスクと
新聞紙スリッパを作ってみよう～

今日の流れ

- ・キッチンペーパーマスク 約10分
- ↓
- ・新聞紙スリッパ 片足約10分
- ↓
- ・感想タイム

- ※早く終わった人は・・・
- ・シールでマスクをデコレーション
 - ・スリッパの2つ目を作る

注意点

道具（ホッチキス）などで
けがをしないよう
気をつけてください

マスクの大切さ

- ・火災や建物がたおれた時のきけんなほこり（ふんじん）の対策
- ・コロナウイルスや、インフルエンザなどのひまつ感染防止

- ・ほかにも
- ・火山地域では、火山灰やガスから肺を守る
- ・台風や大雨などの災害のあとかたづけをするとき、
まいあがるほこりをふせぐ など



スリッパ（はきもの）の必要性

- ・地震が起きたとき、家具などが倒れて足元に散らばっているガラスなどから足元を守ってくれる
- ・多くの人が集まる避難所でも、スリッパがあれば衛生的に過ごすことができる



材料と 道具の 確認

<キッチンペーパーマスク>

- ・キッチンペーパー 一枚
- ・輪ゴム 四個
- ・ホチキス

<新聞紙スリッパ>

- ・新聞紙 一枚
- ・ガムテープ

お送りした
リーフレットも
見ながら
作ってみてね

目指せ！
防災マイスター

自宅でできる
サバイバル・ワークショップ



ワークショップ
では、廃材材料
と道具をご用意
下さい。

東京都市大学 科学体験教室2021
メディア情報学部 社会メディア学科 中村研究室

ミッション完了！ お疲れさまでした

「シールを貼る」欄に
「できたね！シール」を
はってね



- 時間の都合で、1つのミッションに取り組みましたが、もしよかったら、もう1つのミッションにもチャレンジして、完了したら、そちらにも「できたね！シール」をはってください

- ※シールのもようは、人によって、ちがうものが入っています

これであなたも防災マイスター！

ご家族に認定証に名前を入れて授与してもらってください

